

# いがとこわか通信 vol.10

～三重とこわか国体をもっと知ろう～



「三重とこわか国体」ホッケーに出場を期待されており、伊賀市役所に勤務する三島結花選手にお話を聞きました。

**Q. ホッケーを始めたきっかけを教えてください。**

**(三島)** 小学3年生の頃、兄の影響を受けて始めました。生まれ育った町（島根県奥出雲町）は、ホッケーのスポーツ少年団が各地域にあるほどホッケーが盛んで、幼い頃からホッケーに触れていたの自分もやってみたいと思いました。

**Q. これまでの国体に参加された印象を教えてください。**

**(三島)** 全国から集まった選手たちを開催地全体で盛り上げてくれていて、お祭りみたいな印象を受けました。



**Q. とこわか国体への思いを教えてください。**

**(三島)** 上位入賞（4位以内）をめざして、チームの勝利に貢献する働きができるように頑張りたいです。そして、国体はホッケーを知らない人や見たことがない人に知っていただくチャンスだと思うので、少しでも興味を持ってもらえるようにアピールしたいですね。

**Q. 市民の皆さんへメッセージをお願いします。**

**(三島)** 市民の一員として伊賀市を盛り上げられるように努めていきます。また、ホッケーを通し、皆さんに元気を与えられるように精いっぱい頑張りますので、応援よろしくをお願いします。